

令和元年度 6月補正<肉付け>予算(案)のポイント

予算規模等【補正後の一般会計は、過去最大】

- ≪予算編成にあたって≫
- 新規事業や政策的経費及び普通建設事業などの投資的経費を中心に編成
 - 教育をはじめ、子育て支援や商工業への支援策、防災対策など、市民生活に密着した分野などへ重点的に配分

会計区分	令和元年度(平成31年度)			平成30年度 当初予算 D	増減率%
	当初予算 A	6月補正 B	計 C		
一般会計	1,750億 4,100万円	105億 1,700万円	1,855億 5,800万円	1,807億 3,700万円	2.7
特別会計	987億 1,200万円		987億 1,200万円	959億 1,800万円	2.9
水道事業会計	180億 3,700万円		180億 3,700万円	164億 4,500万円	9.7
公共下水道事業会計	242億 7,900万円		242億 7,900万円	241億 1,100万円	0.7
合計	3,160億 6,900万円	105億 1,700万円	3,265億 8,600万円	3,172億 1,100万円	3.0

○新規事業 33件 15億8,400万円

○拡充事業 10件 1億9,500万円 増

○普通建設事業費の確保 約261億円
(平成30年度3月補正含む)

・令和元年度6月補正後 約235億円
小学校長寿命化改修、小屋鶴住宅建設等

・平成30年度3月補正 約26億円
小学校空調設備整備等

○基金の活用 10億円

・財政調整基金 5億円

・市有財産整備基金 5億円

(前年度比 10億円増<総額40億円>)

○プライマリーバランス
23億円の黒字

重点政策項目『3つの創造』

(単位：千円)

誰もが安心して笑顔で暮らせる社会の創造	産業力の強化による活力の創造	次なる時代を見据えた新たな魅力の創造
<p>1. 防災力の向上と安全・安心な暮らしの確保【防災安全の確保】</p> <p>●防災知識の普及・啓発 28,704 最大規模の降雨(1000年に1度)、国がH31.3月に定めた新たな避難勧告等ガイドライン(5段階)を踏まえた「わか家の防災マニュアル(風水害対策抜粋版)」を作成し、全戸・全事業所へ配布</p> <p>○自治公民館などの耐震化等に対する補助 84,672</p> <p>2. 子ども・子育て支援の充実【市民福祉の向上】</p> <p>○10月からの幼児教育・保育無償化に係る取組 1,136,866 国の制度に基づいた、保育所・幼稚園での保育料などの無償化 ※条件有</p> <p>○児童育成クラブの定員拡大(145名増) 247,000</p> <p>●児童相談所の設置に向けた取組(県等連携) 8,000 県中央児童相談所との人事交流や有識者会議の立上げなど、設置に向け本格的な検討に着手</p> <p>●公立保育所・市立幼稚園での医療を要する児童の受入 26,954</p> <p>○私立認可保育所等の定員拡大等(422名増)<債務負担行為> (1,294,000)</p> <p>○子ども医療費助成に係るシステムの改修<債務負担行為> (11,000)</p> <p>3. 豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむ教育【教育・文化の振興】</p> <p>○小学校施設の長寿命化改修工事を実施 337,200 舞鶴・横瀬・森岡・寒田・別保小学校の校舎等の改修工事など</p> <p>○小中学校施設の整備・改修 225,762 ●新校舎の整備(大東中)、小学校の建替(金池小)への民間活力導入、その他校舎営繕工事など</p> <p>4. 健康づくりの推進と地域医療体制の充実【市民福祉の向上】</p> <p>○市民の健康を守るための取組(予防接種事業)【拡充】 126,000</p> <p>●大分市地域医療情報ネットワークの整備 10,247</p>	<p>1. 中小企業の育成・振興【産業の振興】</p> <p>●次世代モビリティ関連産業活性化事業 908 自動運転車両などの次世代モビリティに関連したセミナー等の開催</p> <p>○プレミアム付商品券の発行に係る事務 721,000</p> <p>2. 企業立地の推進【産業の振興】</p> <p>○企業立地促進助成金(13社分)【県等連携】 398,170</p> <p>3. 農林水産業の振興【産業の振興】</p> <p>○就農支援策(ファーマーズカレッジ事業)の充実【拡充】 3,451 「JAおおいた」が設置する就農学校を活用することで、基礎的な農業習得の場を確保</p> <p>○農林水産施設の基盤整備を推進 235,100 農地の集約・畑地化への取組【拡充】、農道や水路の改修、離岸堤などの整備</p> <p>○県との連携による基盤整備の促進【県等連携】 142,594 県が施工するため池や水路、漁港、増殖礁などの整備に対する負担金の計上</p> <p>●「大分市森林環境譲与税基金」の造成 34,000</p> <p>4. おおいた製品の消費・販路の拡大【産業の振興】</p> <p>○関西圏(大阪府中央卸売市場等)でのトップセールス 4,229</p> <p>○大都市圏の百貨店等にて観光物産展などの開催 8,419</p>	<p>1. 個性を活かした魅力ある地域づくり【都市基盤の形成】</p> <p>●新総合計画の策定に向けた取組 7,562</p> <p>○中心市街地にある公有地の利活用 21,395 荷揚町小学校跡地、大分駅東側公有地(22・54街区)への民間活力の導入</p> <p>●末広町1丁目地区の市街地再開発への支援 117,600</p> <p>●鶴崎公民館の大規模改修 86,800 エスプランサ・コレジオ、鶴崎老人いこいの家及び集会所を含めた一体的な整備</p> <p>●超高速ブロードバンド整備事業 60,080</p> <p>2. スポーツの振興と文化芸術の創造・発信【教育・文化の振興】</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組 14,000 本市に縁のある強化指定選手の活動等に対する補助【拡充】</p> <p>○ラグビーワールドカップ2019日本大会に向けた更なる取組 23,570 ●「ラグビーが盛んなまち大分市」のPR動画制作、テロ対策用資機材の購入</p> <p>●西部スポーツ交流ひろばの人工芝化に向けた取組 6,480</p> <p>●武漢市友好都市締結40周年記念事業 10,840</p> <p>3. 公共交通ネットワークの構築と利便性の向上等【都市基盤の形成】</p> <p>○豊予海峡ルートの実現に向けた取組【拡充】(県等連携) 10,000</p> <p>●グリーンスローモビリティ導入事業 59,400 国の補助事業を活用した、自動走行システム付き低速電動車両(1台)の導入</p> <p>●交通事業者の低床バス導入に対する新たな補助 20,500</p> <p>4. 地球環境への取組(水素エネルギーの利活用)【環境の保全】</p> <p>●業務用燃料電池導入に対する新たな補助 3,200</p>

